

SX System 主な仕様

回転速度	水平：0.001~100°/s 垂直：0.001~80°/s
回転加速度	100~200°/s <sup>2</sup>
回転範囲	水平：360°エンドレス 垂直：±45° ※±90°まで動作可能ですが常時±45°を超えて使用した場合、ズーム・フォーカス動作耐久性が低下する場合があります。
停止精度	±0.00549°
プリセット数	最大256点
外部インターフェース	Ethernet 10/100 Base-T
防塵防水機能	IP66
動作環境温度	-30°C~+50°C
電源	230V AC±10% 50/60Hz / 115V AC±10% 50/60Hz
サイズ	旋回台 高さ約480mm 直径約160mm ハウジング 約740×222×191mm
総重量	約40kg

レンズ

ズーム倍率	40倍
デジタルズーム	1.25倍、1.5倍、1.75倍、2倍
焦点距離	20mm~800mm
最大口径比	1:4 (W)、1:7.4 (T)
最短撮影距離 (M.O.D.) レンズ前玉から	10m (焦点距離20~400mm)、20m (焦点距離401~800mm)
画角[16:9 (H x V)]	W : 21.0° x 11.8° T : 0.55° x 0.31°

カメラ

有効センササイズ	1/1.8"
最低照度	カラー：0.00015lux (F1.2換算) / 0.0017lux (F4.0) 白黒：0.0001lux (F1.2換算) / 0.0011lux (F4.0)
フォーカス設定	コンティニューアスAF、クイックAF、マニュアル
アイリス	オート、マニュアル (設定範囲: F4~F16)
シャッタースピード	オート (低速限界設定 1/8~1/125) マニュアル (1~1/32000)
ゲイン	マニュアル、AGC、HYPER-AGC [設定範囲: ISO400~819200]
光学フィルター	可視光カットフィルター (ON・OFF)
デイ・ナイト切替	オート、マニュアル
波長選択	950nm、940nm、850nm、808nm、可視光
防振	オート、OIS、EIS、OFF
ワイドダイナミックレンジ	2段階でレベル設定が可能
逆光補正	2段階でレベル設定が可能
陽炎補正	3段階でレベル設定が可能
霞補正	3段階でレベル設定が可能
ノイズリダクション	3段階でレベル設定が可能
明度	100段階でレベル設定が可能
コントラスト	100段階でレベル設定が可能
彩度	100段階でレベル設定が可能
シャープネス	100段階でレベル設定が可能
ホワイトバランス	オート、オート白優先、カスタム1~2、晴れ、日陰、色温度選択 (3000K、5000K、9000K)
ビデオ出力方式	NTSC、PAL
ビデオフォーマット	NTSC : 1080p、720p、480p / PAL : 1080p、720p、576p

映像管理ソフトウェア ※本ソフトウェアはGenetec Security Centerのプラグインソフトウェアです。

対応OS	Windows 10 Pro
表示言語	日本語・英語



**FUJIFILM**

富士フイルム株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

富士フイルム イメージングシステムズ株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田3丁目6番30号 富士フイルム五反田ビル

■お問い合わせ先 URL <https://www.fujifilm.com/jp/ja/business/optical-devices/cctv/contact>

※製品の仕様・外觀および価格等は、予告なしに変更することがあります。  
※カタログ上での製品外観色は、撮影・印刷条件により実製品と異なって見えます。



安全にご使用いただくため、取扱説明書に従い、正しくお取り扱いください。

注意

全天候型長焦点カメラシステム

SX System



IPコントロール対応 ステンレス鋼製旋回台

# NEO SX **funkwerk**

NEO SXは、堅牢な二重壁構造のステンレスボディで、フロントスクリーンワイパーを備えており、過酷な環境下でも「監視」「点検」を可能にするIPコントロール対応旋回台です。高精度な制御技術により、遠望監視カメラであるSX800との組み合わせで正確な制御を可能にします。

二重壁構造のステンレスボディで  
筐体内のカメラに対する  
環境影響を低減

垂直方向±90°回転対応

水平方向360°  
エンドレス回転対応

革新的なスクリーンワイパー  
とクモの巣除去装置

## 使用シーン

### 広域監視撮影

水平方向360°エンドレス回転、垂直方向±90°回転により広範囲を撮影可能。広域施設の監視に最適です。IP接続対応によりシンプルな配線での設置が可能です。また、通常のスタンド式の設置以外に吊り下げ式設置オプションも選択可能で、自由度の高い設置が可能です。



空港監視



港湾・河川監視



### インフラ点検撮影

高い精度の動作により直感的に操作ができ、点検対象を素早く、確実に撮影可能です。全天候対応のハウジングで、フロントスクリーンワイパーも搭載しており、どのような環境下でも最適な監視・点検を可能にします。



風車点検



送電線点検



### 検知・追跡撮影

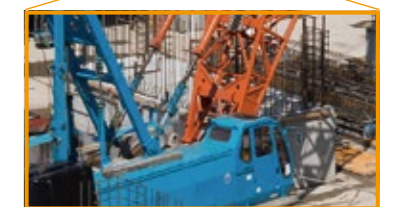
プリセットされた位置移動時の誤差は±0.005°以下。あらかじめポイントを指定し定期的に巡回・撮影することで一台で広範囲の監視が可能です。外部センサーと連携して検知箇所へ瞬時に旋回撮影や、検知後にズームングして対象物を拡大して撮影・識別するといったソリューションも実現可能です。



ドローン監視



工事現場



## システム構成



Funkwerk  
NEO SX



FUJIFILM  
SX800

IP



FUJIFILM  
SX Series Controller PRO

機能紹介動画はこちらから  
<https://www.fujifilm.com/jp/ja/business/optical-devices/cctv/sx/option>



光学40倍ズームレンズ搭載 遠望監視カメラ

# FUJIFILM SX800 FUJIFILM

富士フイルムは、長年培った光学技術と独自の画像処理技術を集結し、遠望監視システムに新たなソリューションを提案します。さまざまなインターフェース対応で、お客様に合わせた多様なシステム運用を構成することができます。



光学40倍ズーム+  
1.25倍デジタルズーム搭載

## 望遠撮影

### 光学40倍ズーム

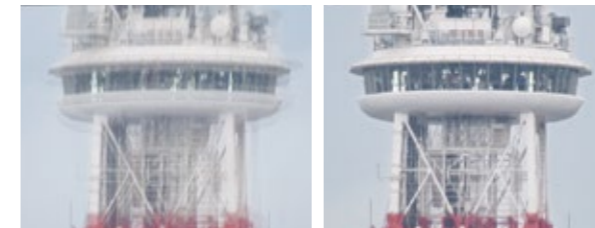
広角20mmから望遠800mmまでの幅広い焦点距離をカバーした光学40倍ズームレンズを搭載しています。1.25倍のデジタルズームも備えており、焦点距離1000mm相当の遠望監視撮影が可能です。



## 高性能防振システム

### インテリジェント防振システム

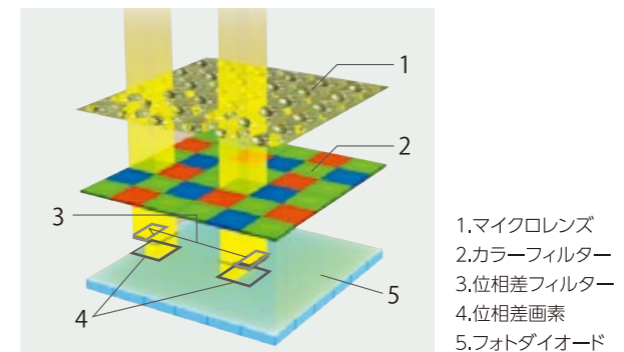
光学式防振(OIS)と電子式防振(EIS)を兼ね備え、設置場所の風や足場の揺れによって発生する映像のブレを撮影環境に合わせた確に補正します。超望遠撮影時には、わずかな揺れでも映像のブレ影響を受けるため、これらのシステムが特に効果を発揮します。



## 高速・高精度AFシステム

### 像面位相差AF

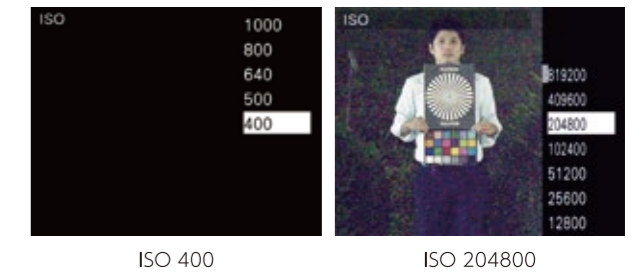
「像面位相差AF」は、センサー上に位相差画素を搭載し、入射する光のズレ量に応じて瞬時に距離測定ができます。画像のコントラスト差を高精度に検出する「コントラストAF」方式と組み合わせることで最適なAF設定に自動で切り替わります。



## 画像処理テクノロジー

### 低ノイズ

高感度センサーと高いノイズリダクション効果により、低照度の撮影環境でもノイズが少ない鮮明な映像を撮影することができます。



### 霞補正

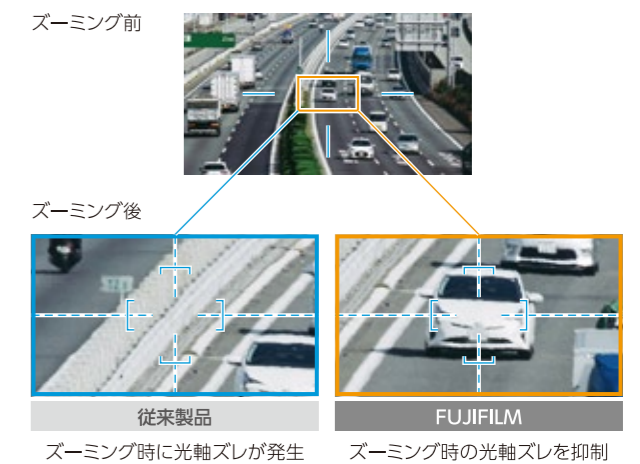
空気中に浮かんだ水滴や塵など霧(もや)が掛かったような映像を、独自の画像技術により見やすく鮮やかに補正します。



## 光軸精度

### 高い光軸精度

カメラ(センサー)とレンズの中心(光軸)がズれていると、ズーム時に撮影ターゲットから大きく外れるという現象が発生してしまいます。SX800ではカメラとレンズの一体型構造(調整)により、光軸精度を格段に向上。ズーム時にもしっかりと被写体を捉え続けます。



直観的なコントロールが可能な映像管理ソフトウェア

# SX Series Controller PRO **FUJIFILM**

## カメラ映像

カメラで撮影しているストリーム映像を表示します。映像上に直接マウス操作することで画角の変更やズーム操作を直感的に行うことができます。

## 操作パネル

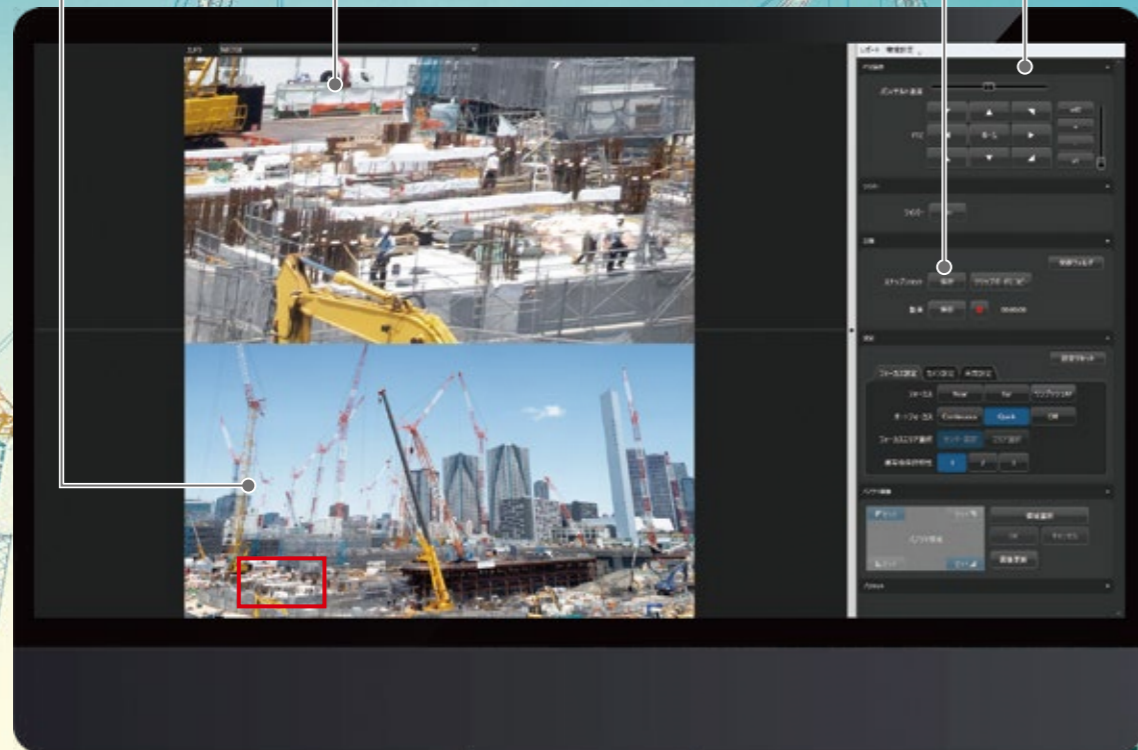
PTZ操作やカメラ画像処理機能の設定、プリセット登録などが行えます。使用しないときはパネルを非表示にし、カメラ映像を広く表示することも可能です。

## パノラマ画像

任意の範囲を自動的に撮影・合成したパノラマ画像を生成できます。カメラ映像で表示されている位置が赤枠で表示されるので、地図のように撮影場所を即座に確認できます。

## スナップショット記録とレポート作成

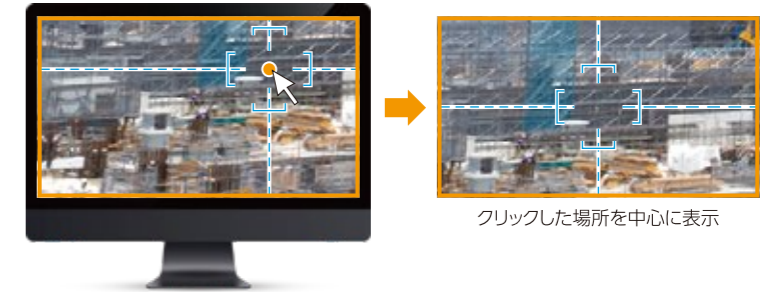
いつでもスナップショットや動画切り出しが可能です。記録した画像や動画はレポートに蓄積され、コメントをつけて保存も可能です。



## 直感的なコントロール

### カメラ映像上で直接操作

カメラ映像(上画面)を直接クリックすることで画角をその方向に向けることができます。また、ドラッグ操作で矩形を囲むとその範囲へ画角移動とズームが行われますので、見たいタイミングを逃さずズーム操作を行うことができます。



クリックした場所を中心に表示

カメラ映像をクリック



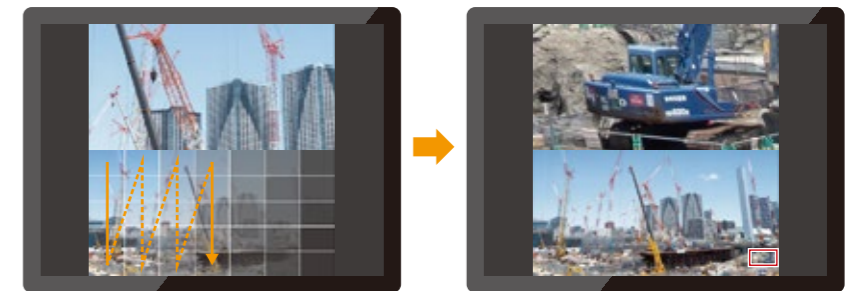
矩形を囲むように移動・ズーム

ドラッグ操作で矩形選択

## パノラマ画像

### パノラマ画像生成

任意の範囲を自動的に撮影・合成し、パノラマ画像(下画面)の生成が可能です。カメラ映像(上画面)で見ている範囲が赤枠で表示されるため、今どの場所を監視しているのか即座に確認できます。

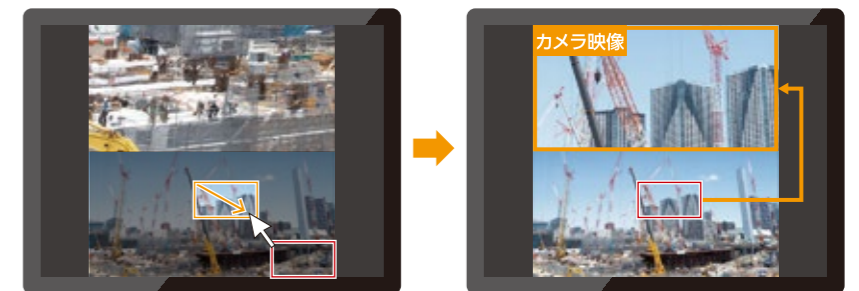


左上・右下の画角を指定すると自動的にパノラマ撮影を開始

撮影が終了するとパノラマ画像を生成、カメラ映像の範囲を赤枠で表示

### パノラマ画像の連携操作

パノラマ画像上でドラッグ操作で矩形を囲むと、カメラ映像がその範囲へ画角移動・ズームが行われます。確認したいポイントへ瞬時に移動することができます。



パノラマ画像上でドラッグ操作

カメラ映像が選択した位置へ移動・ズーム

### プリセット登録と自動巡回

カメラの向き・ズーム位置を登録できます。登録した位置はパノラマ画像上に表示されます。また、自動巡回操作も可能です。



カメラ映像で表示している画角をプリセット登録することができます

複数の登録箇所を切り替えたり、自動巡回を行えます